

「第2回 日南・串間地区大規模氾濫等減災協議会」開催

宮崎地方気象台、日南市、串間市及び宮崎県が連携して大規模氾濫等に対する減災対策をハード・ソフト両面から総合的・一体的に推進するため、平成29年6月に設立した本協議会について、第2回を開催しました。

今回は、平成29年の出水状況の報告や、運用を開始したタイムラインとホットラインの活用状況について協議しました。

さらに、災害に強い地域づくりについて、これまでの現状と課題を整理して減災のため概ね5年間で達成すべき目標を定め、その達成のための各機関の取組内容をまとめた「日南・串間地区の減災に係る取組方針」を策定しました。

開催概要

- 日時：平成30年2月14日（水）
- 会場：日南総合庁舎第5会議室

協議会の出席者

機関名	所属等	氏名	代理出席
気象庁 宮崎地方気象台	台長	小泉 岳司	
宮崎県 総務部	危機管理局長 兼危機管理課長	敷田 亨	
県土整備部	河川課長	高橋 秀人	
	砂防課長	米倉 昭充	課長補佐 杉本 一隆
	日南土木事務所長	廣前 秀一郎	
	串間土木事務所長	矢野 康二	総務課長 黒岩 誠
日南市役所	市長	崎田 恭平	
串間市役所	市長	島田 俊光	

議事内容

- ・ タイムラインとホットラインの活用状況について
- ・ 減災に係る取組方針について

委員の方の主な発言

- ・ 取組内容の実現にあたっては、住民の防災意識の向上が鍵となる。
- ・ 研修会を開催しても参加する住民が限られ、効果が十分ではない。
- ・ 関係機関が連携し、児童生徒への防災教育を充実させると広がりが出てくるのではないか。
- ・ 水防警報等を発表する水位について、よりよい設定を目指して協議していく。



宮崎地方気象台長



日南市長



串間市長



日南土木事務所長



危機管理課長



河川課長